

就業支援実践研修のご案内

日程 令和5年11月21日(火)
9時30分～16時50分

受講料 無料

会場 UDX AKIHABARAギャラリーネクスト最寄り駅:秋葉原駅、徒歩2～3分)
(東京都千代田区外神田4-14-1秋葉原UDX南ウイング4階)

定員

精神障害コース 30名	発達障害コース 50名	高次脳機能障害コース 20名
----------------	----------------	-------------------

目的・対象者

地域障害者職業センターでは、労働、福祉、医療・保健、教育等の分野で障害のある人たちの就業支援を担当している方(2年以上の実務経験をお持ちの方)を対象とし、障害別(精神障害、発達障害、高次脳機能障害)の就業支援に関する実践力を修得していただくための「就業支援実践研修」を全国14エリアで行っています。

皆さまの受講を心からお待ちしています。*この研修は、「就労支援関係研修修了加算」の対象ではありません。

日々の就業支援の中で、次のような事でお困りの方はぜひ受講をご検討ください!

精神障害コース

精神科クリニックで就労支援を行っているが、短期間で離職してしまうケースが多い。
離職を防ぐための、利用者のストレス対処状況の把握や、対処方法を検討したい。

発達障害コース

就労移行支援事業所に勤務しているが、発達障害のある方が多く、コミュニケーションの課題等に対処するための、アセスメント方法が分からない。

高次脳機能障害コース

リハビリテーション病院のソーシャルワーカーとして勤務しているものの、就労支援の経験が少なく、高次脳機能障害のアセスメント方法や支援の進め方を学びたい。

カリキュラム

- 実務経験を踏まえた演習等を中心としたカリキュラム
- コース別講座は、精神障害コース、発達障害コース、高次脳機能障害コースのいずれかを選択
- 就業支援の実践力を高めるための二つのポイント
1. アセスメントの視点や支援ツールの活用 2. 企業への実践的アプローチ

	科目名	講師	実施内容
共通講座	企業へのアプローチ	・地域障害者職業センター	【講義・演習】9:45～11:15(90分) 障害者雇用に関して企業が抱える課題と支援ニーズ、企業の支援ニーズを踏まえたアプローチ方法の講義と、企業の支援ニーズを踏まえたアプローチ方法の検討
コース別講座	就業支援の実際～相談・アセスメント場面における支援技法の活用～	・地域障害者職業センター	【講義・演習】12:15～14:15(120分) インタビューや振り返り、職業生活上の課題の把握等の相談・アセスメント場面における障害特性等に応じた支援技法・ツールの活用方法
	ケーススタディ	・地域障害者職業センター	【事例検討】14:35～16:45(130分) 地域障害者職業センターの支援事例をもとにしたグループでの事例検討

※お申し込み・お問い合わせ先については裏面をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせ先

■ 申込受付期間

令和5年9月4日(月)～10月6日(金)

■ 全てのお申込み・お問い合わせは下記にて受け付けています。

東京障害者職業センター(上野本所)

電話:03(6673)3938

E-mail: tokyo-ctr2@jeed.go.jp

担当:就業支援実践研修係

■ 研修の4週前までに、受講決定通知を発送します。通知もしくは電話連絡がない場合は、東京障害者職業センター上野本所までお問い合わせください。

■ 全国の日程等詳細はこちら。

就業支援実践研修

検索

■ 別添またはホームページに掲載している「受講申込書」に必要事項を記入の上、Excel ファイル形式のままで、**電子メールにて**お申し込みください。

なお、個人でのお申込みは受け付けておりません。受講申込書は、ご所属の法人や施設の代表者名でご記入ください。

■ 受講申込書には氏名等個人情報を含みますので、メール送信の際には宛先を十分にご確認ください。

■ 他エリアの方のお申し込みも可能ですが、**南関東エリア(埼玉・千葉・東京・神奈川)**の方の受講が優先されます。

■ お申し込みが定員を超える場合は、ご希望に沿えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場地図

■ 会場の詳細は、下記サイトをご確認ください。

<https://udx-akibaspace.jp/gallery-n/>

